

平成17年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成17年4月26日			記入者	内線 2152
部 名	企画部	課 名	文化国際課	課長名	江成朱美
事務事業名	文化施設維持補修費 文化会館				
予算上の事務事業名	文化施設維持補修費 文化会館				
1 総合計画における位置づけ	施策コード			16110	
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第6章 彩りのある市民文化を創造します				
基本施策名	第1節 多彩な市民文化の振興				事業開始年度
施 策 名	第1施策 豊かな市民文化の創造				平成11年度 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
3 個別計画の概要					
計画名	さがみはら文化振興プラン			市民文化の創造や文化的視点にたったまちづくりを推進していくための文化振興の目標や方針、基本的な施策などを明らかにすることを目的に策定	
計画年次	平成6	年度～		年度	
4 事業形態の区分 維持・管理・補修 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)		
文化会館施設の経年劣化した個所を修繕することにより、施設の機能維持を図り、会館利用者に適切な施設を提供する。			施設利用者		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
施設の修繕料他 (内訳) ・大ホール舞台機構設備操作盤等修繕：59,325,000円 ・大ホール音響設備パワーアンプ交換修繕：6,772,500円 ・グリーンホール相模大野中央監視装置修繕：1,732,500円 ・大ホール舞台照明操作卓賃借料：582,540円					
6 関連・類似事業や他市の状況					
厚木市(厚木市文化会館)では施設の老朽化に伴い、ホール関係各設備の改修工事のほか、施設全体の電気、空調、衛生設備の改修、外壁、内装、諸室の改修、客席椅子の更新等を計画的に行っている。					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	3,560	43,390	68,413	660,000	660,000
一般財源	3,560	43,390	68,413	660,000	660,000
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	341	328	331	331	331
事業コスト合計(a)	3,901	43,718	68,744	660,331	660,331
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	文化施設維持補修費(文化会館)			対象名称(単位)	1工事当たり
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	3,901	43,718	68,744	660,331	660,331
対象数	2	10	4	10	10
単位あたり経費(円)	1,950,500	4,371,800	17,186,000	66,033,100	66,033,100
前年度比		2.24	3.93	3.84	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	修繕予算に対する削減率 (%)	指標式と指標の説明		100 - (修繕予算額 / 修繕決算額 × 100)	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	4.0	9.0	7.0		
目標	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0
目標達成度					
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	修繕達成率 (%)	指標式と指標の説明		修繕実施個所 / 修繕計画個所 × 100	
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	100.0	100.0	100.0		
目標	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
目標達成度					
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		現計画に沿って推進するもの。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
類似する設備の修繕を集約することによりコストの削減が図られる。			会館から10年以上経過しているため、各設備の老朽化に対応し、施設の機能維持を図っていくことが必要である。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			